

風しん抗体検査・予防接種についてのお知らせ 保健だより

1 今年度の対象者

小坂町にお住まいの昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

(※1)ただし昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの方でも、希望すれば受けられます。今回はクーポン券が配布されていないので、町からクーポン券を発行する必要があります。保健センターまでご連絡ください。

(※2)このクーポン券は交付を受けた町から転出すると使用できなくなります。転出先で抗体検査や予防接種をする場合は、転出先の市町村で改めて交付を受けてください。

2 クーポン券の有効期限

★風しん抗体検査：令和元年12月31日 ★風しん予防接種：令和2年1月31日

(予防接種は「風しん抗体検査」を受け「抗体なし」の方が対象)

3 抗体検査・予防接種の流れ

I. 抗体検査※1を受けましょう。 ※1:血液検査です

★検査場所 ①勤め先の事業所健診

②町で実施する特定健診(今年度は終了しました)

③全国の指定医療機関



小坂町・鹿角市・大館市以外の医療機関でも受けることができます。全国の指定医療機関は厚生労働省ホームページでご確認いただくか、保健センターまでご連絡ください。

II. 抗体がなかった場合 予防接種※2を受けましょう。全国の指定医療機関で受けられます。

※2:受ける予防接種は、MR(麻しん風しん混合ワクチン)になります

詳しくは町から配布したクーポン券と同封の黄色の紙をご覧ください。また、クーポン券を紛失した方は再発行しますので、保健センターまでご連絡ください。

お問い合わせ先 福祉課まると支援班 保健センター (TEL29-3926)

ふくし・かいご耳より情報～地域包括支援センターより～ No.83

助け合い・支え合いのまちづくりをめざして

【その21】新町「地域福祉部」の活動紹介

平成28年9月に新町で行われた「高齢者見守りネットワーク情報交換会」で、一人暮らしや高齢者世帯など見守りが必要な住民の把握が課題との話し合いになり、各区毎に支援員を指名し、平成28年11月22日に支援が必要な世帯をマップに書き込みながら情報交換を行い「支え合いマップ」づくりを行いました。

そして、平成29年4月にこれまで1人であった福祉委員を見直し、最後まで安心して暮らし続ける地域を作るため「地域福祉部」を立ち上げました。各区毎に1～2人の地域福祉部員を配置して、部長(自治会長が兼務)や民生委員と連絡を取り合いながら各区の見守り活動を行っています。

その他に一人暮らしの人の生活の不便さを知るために「茶話会」を開催し、大館市での「買い物ツアー」を実施したり、栄養士を講師にむかえ調理実習を行ったりしました。さらに地域福祉部の活動としてお元気パートⅡの他に毎月1回自治会館を開放し「いっこサロン」を開催しています。

また、地域福祉部員の定例会を毎月開催し見守りが必要な世帯の情報交換をしています。今年度の地域福祉部の活動として「お助けダイヤル」を新たに開設し、地区の身近な相談窓口を知らせています。このダイヤルの利用者はまだいませんが、高齢者だけではなく子どものいる世帯なども対象にして、粗大ゴミを出す時や蛍光灯の交換などちょっとしたお手伝いを地域の中で行おうと取り組みをはじめました。お互いの支え合いが、自分自身の介護予防にもつながるので、声を掛け合いながら活動していきたいと思っています。

写真は、みんなで楽しみながら調理をしている様子です。



お問い合わせ先 小坂町地域包括支援センター (TEL29-2950)